

研究課題番号	4RF-2103
研究課題名	都市化による昆虫への遺伝的・エピ遺伝的影響と汚染的遺伝子流動の評価
研究実施期間	令和3年度～令和5年度
研究機関名	千葉大学
研究代表者名	高橋 佑磨

1. 評価結果

価ランク：A

2. 委員の指摘及び提言概要

都市化による環境変化が生物の形質に与える遺伝的（進化的）およびエピ遺伝的影響を明らかにしようとしたものであり、優れた成果が出ている。特に都市ストレスの影響の受けやすさが都市系統で小さく、それが遺伝子の発現応答パターンの変化による可能性を示したことは評価できる。一方、計画書で示されていた、オナジショウジョウバエについて、実験対象としたオウトウショウジョウバエ個体群と同様の結果が得られるかどうかの検証や、成果を環境行政にどのように活かすのか、などについて、しっかりと吟味したうえで今後の研究につなげていただきたい。自然環境への遺伝子流動・二次的な遺伝子汚染に関してさらに研究が進展するよう期待する。